

山形県鶴岡市長が来島されました

2月18日、山形県鶴岡市長の榎本政規さん、羽黒庁舎支庁長の武田功之さん、出羽三山神社権宮司の宮野直生さん、出羽商工会観光部会長の星野文紘さん4名が、表敬訪問に来島されました。

山形県鶴岡市は天宥法印が新島に流刑となった歴史から新島村と友好町村となり、毎年墓参団の皆さんが天宥法印のお墓参りに来島されています。



ます。ほかに、羽黒・新島両地区で開催される駅伝・ロードレース大会への参加など、多くの交流があります。

中でも今月末から新島村の小学生が参加する、羽黒スキー交流では毎年数多くの子どもたちが積もった雪やスキーなど、島ではできない体験をさせて頂いています。

ふれあいコンサート 児童演劇「君がいるから」



2月16日に式根島中学校体育館で、翌17日に新島小学校で、ふれあいコンサート 児童演劇「君がいるから」が開催され、お子さんをはじめ、多くの住民が観劇しました。

「君がいるから」は3人の出演者で行われる演目で、3匹の犬の内1匹の飼い主の家を探すところからはじまるストーリー。3匹が力を合わせて成長する姿が印象的な作品。

第57回新島地区児童・生徒作品展



第57回新島地区児童・生徒作品展が、1月25〜28日に新島小学校体育館で、2月2〜4日に式根島中学校体育館で開催されました。保育園児〜高校生までの工作や裁縫、習字や図画など、数多くの力作が展示され、多くの方々が会場に足を運びました。

中でも目を引いたのが新島高校生の家庭科作品「浴衣」。落ち着いた色の涼やかな浴衣がしっかりと縫われていました。

かるた大会〜郷土の遊びを知ろう〜



▶ はじめて餅つきに挑戦する子どもたち（本村）

2月16日、17日本村と式根島でかるた大会が開催されました。

本村は古民家で餅つき等を行い、80名を超す参加者で大盛況。今年も新島高校生たちが「郷土の遊びを知ろう」をテーマに、参加した小学生たちと遊びました。餅つきを初めて体験する子どもたちもいました。

式根島では、青少年委員の方々が豚汁を作って大会を盛り上げて下さいました。協力していただいた皆さん、ありがとうございました。



▶ 和尚さんが読むカルタに集中する子どもたち

五島をつなぐ支庁の窓 No.8

〔大島支庁 土木課〕

土木課では、管内4町村5島の主な道路、海岸保全・公園施設等の基盤整備や維持補修を着実に実施し、住民生活の安定・向上に努めています。

道路は、港・空港や集落間を結び、住民の皆様の日常生活の確保のみならず、観光振興、災害時の避難路、電気・電話線・水道管の収容場所としても利用されています。

現在、新島では、若郷地区において安全柵の設置と

路面の補修工事を実施しています。また、和田浜地区では海岸を浸食からまもる離岸堤工事と野営場の古い施設の撤去や通路の整備を行っています。

式根島では、道路の照明設備を設置するとともに、住民の皆様や訪れる観光客の方々に、更に親しまれるよう、海岸線遊歩道の改修計画などを検討しています。

今後とも、安心・安全の島づくりを進めてまいります。工事期間中はご不便をおかけいたしますが、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

たばこの健康被害および喫煙マナー

▼たばこの健康被害

本人がたばこを吸わなくても、周りの人の煙を吸ってしまうことを受動喫煙といいます。

受動喫煙では喫煙者が吸う物質（ニコチン、ニコチン、一酸化炭素）が約3倍にもなります。特に、密閉された車の中では、子ども等の受動喫煙による健康被害が深刻です。たばこの煙の中の物

▼乳幼児への影響

人生最初の受動喫煙の被害者は赤ちゃんです。生まれてすぐにニコチンが検出されている事例もあります。母親が喫煙していると、その子どもは肺炎や気管支炎で入院するケースが多い

質で脳の動きが低下してしまいます。また、喫煙者による心筋梗塞、クモ膜下出血のリスクは、吸わない人の3.6倍にもなります。

というデータがあります。

▼喫煙マナー

吸い殻は空き缶、ペットボトルに入れられない（携帯灰皿を持参する）。歩行中の喫煙はしない。妊娠中の女性や子どもの周囲では喫煙しない。

ポイ捨ては街を汚し、また、完全に消火されなかった吸い殻による火災発生の危険もあります。

健康づくり推進協議会

分煙分科会より

茨城県石岡市長さんからのお手紙

今年のお正月には茨城県石岡市の久保田市長さんから村長宛にお手紙をいただきました。

石岡市には昭和59年に、当時の石岡市長の鈴木さんからお話を受け、モヤイ像を寄贈した縁があります。今もそのモヤイ像は石岡市柏原池公園で公園に遊びにくる子どもたちや家族を静かに見守っているそうです。

久保田市長さんからいただいたお手紙の一部を抜粋して、ご紹介させていただきます。

『震災より約2年が過ぎ、なんとか日常生活を営む上で支障をきたさない程度まで復旧することが出来ましたが、復興となりますと道半ばの感がありました。』

新島村よりご寄贈いただいたモヤイ像は今後も石岡の市民に「結び合う」「手をつなぐ」の心を伝え続けてくれるものと確信しております。

改めて「モヤイの像」と共にその精神をお届けくださいました新島村の皆様にご心からの感謝とお礼を申し上げます。左の写真は石岡市柏原池公園のモヤイ像です。



村長のコラム

▼NHK大河ドラマ『八重の桜』の主人公 新島八重

会津戦争で敗北し銃を捨てた八重は京都に移住し、そこで知識という新たな生きがいを得て、西洋文化に触れた青年、新島襄と結婚し、新島八重となられた。その後の八重の人生がNHKの大河ドラマとなって、年末まで放映されるが、毎週日曜日の夜8時NHKテレビの画面に「新島八重」の字が映し出されるたびになぜか元気づくのである。「新島八重」さんの人気にあやかり、私たち新島人も皆で知恵を出し合って、元気な島づくりに励みましょう。

- 東京の島 新島 式根島
- 世界最香峰 新島くさや
- 白くて甘い 新島いも
- 日本を代表するサーフィン ビーチ新島羽伏浦
- 砂地で栽培おいしさ天下第一の新島タマネギ
- 協調と絆 ロマンを秘めた新島モヤイ像
- 八重さんにも食べてもらいたい新島くさや…等々。